

## 公立学校施設の耐震診断・耐震改修の状況について

### 1 耐震診断・耐震改修の対象建物

ア 昭和56年5月31日以前の校舎及び体育館

建築基準法施行令改正（新耐震基準）・・・昭和56年6月1日施行

イ 非木造で、2階建て以上又は延べ床面積200㎡を超える校舎、体育館

建築基準法第20条で定める構造計算による安全の確認義務が課せられる建物

### 2 耐震診断・耐震改修の実施状況（平成28年4月1日現在）

(1) 小・中学校（県立2校、市町村・組合立1,183校） ※県立学校については100%

区分	全棟数 A	S57年以降 B	S56年以前 C	耐震診断 実施棟数 D	耐震診断 実施率 D/C	耐震性がある棟数 E	耐震性がない棟数 F ※1	耐震化率 (B+E)/A	(参考) H27年度 耐震化率
校舎、体育館	4,864	1,962	2,902	2,900	99.9%	2,868	34	99.3%	94.3%
全国順位								21位	31位
全国平均	117,327	53,619	63,708	63,147	99.1%	61,480	2,228	98.1%	95.6%

※1 未対策の34棟について、千葉市(8)、勝浦市(2)、君津市(11)、匝瑳市(1)、大網白里市(1)は28年度末までに完了予定。木更津市(1)は29年度末、南房総市(2)及びいすみ市(4)は30年度末、館山市(4)は31年度末までに完了予定。(括弧内は棟数)

(2) 高等学校（県立123校、市立7校） ※県立高等学校については98.7%（H27 93.3%）

区分	全棟数 A	S57年以降 B	S56年以前 C	耐震診断 実施棟数 D	耐震診断 実施率 D/C	耐震性がある棟数 E	耐震性がない棟数 F ※2	耐震化率 (B+E)/A	(参考) H27年度 耐震化率
校舎、体育館	771	260	511	511	100.0%	502	9	98.8%	93.1%
全国順位								22位	29位
全国平均	29,619	13,668	15,951	15,743	98.7%	14,897	1,054	96.4%	93.7%

※2 9棟は県立学校であり、28年9月末までに完了予定。

(3) 特別支援学校（県立35校、市立7校） ※県立特別支援学校については100%（H27 同値）

区分	全棟数 A	S57年以降 B	S56年以前 C	耐震診断 実施棟数 D	耐震診断 実施率 D/C	耐震性がある棟数 E	耐震性がない棟数 F	耐震化率 (B+E)/A	(参考) H27年度 耐震化率
校舎、体育館	219	96	123	123	100.0%	123	0	100.0%	99.5%
全国順位								1位	32位
全国平均	5,798	3,142	2,656	2,649	99.7%	2,606	50	99.1%	98.1%

#### 【参考】

県立学校全体（中学校2校、高校123校、特別支援学校35校）

区分	全棟数 A	S57年以降 B	S56年以前 C	耐震診断 実施棟数 D	耐震診断 実施率 D/C	耐震性がある棟数 E	耐震性がない棟数 F	耐震化率 (B+E)/A	(参考) H27年度 耐震化率
校舎、体育館	898	316	582	582	100.0%	573	9	99.0%	94.7%